



と www.tenpla.net

プラネタリウム

vol.  
195

今月のお題

.....

## 六本木天文クラブ再始動!

しばらくお休みしていた六本木天文クラブの活動も、まずはオンラインで再始動!先日は部分日食の特別セミナーをやりました。

高梨直広 (東京大学) / 平松正顕 (国立天文台)

6月21日にあった部分日食、皆さんはどちらでご覧になったでしょうか?私たちは、台湾の南、ちょうど北回帰線が通る嘉義縣にきています。夏至の日に、北回帰線上で金環食を見られるなんて、なんて乙な組み合わせでしょう。無事に日食も見られたお祝いに、今晚は夜市にでも繰り出してたっぷりおいしいものを食べてきまーす……というレポートを書く気満々でしたが、皆さんご承知の通り新型コロナウイルスの影響で出国があたわず。航空券を泣く泣くキャンセルし、梅雨空の東京に閉じ込められることになってしまいました。ぐぬぬ。

しかし、そこは切り替えの早い我々。行けぬなら呼んでみせよう日食をということで、今回の部分日食に合わせた特別オンラインセミナーを六本木天文クラブの企画として実施することにしました。新型コロナウイルスの影響でしばらくお休みしていた六本木天文クラブの活動です

が、5月末からZoomウェビナーを使ったオンラインのイベントとして再開しており、これが復帰3回目の企画。東京での部分日食の時間帯に合わせて、16時から18時まで2時間たっぷりのトークイベントとして組んでみました。

当日を迎えるまでは、はたして日食の話だけで2時間も持つのかしらと一抹の不安を感じていた我々ですが、いざ蓋を開けてみるとその心配はまったく無用でした。残念ながら東京は曇りで太陽は見えませんでした。国内の日食中継サイトの映像をつまみ食いさせていただきながら、日食や太陽についてあれこれお喋りしているだけであつという間に時間は過ぎ去り、お開きの時間に。なんだ、意外といけるじゃん。もちろん、講師を務めて下さった星空案内人の泉水朋寛さんと太陽研究者の岡本文典さんに頼るところが大きいのですが、各地の日食の様子(と各地のユニークな中継の様子)



こんな感じの画面で楽しみました

を家に居ながらにして自由自在に見て回れるというのはとても良かったです。

六本木天文クラブのオンライン・イベントは始まったばかり。Zoomウェビナーを使って参加できるだけでなく、天プラのYouTubeLiveチャンネル(<https://www.youtube.com/user/tenplaproject/>)に同時配信される動画を見て楽しむこともできます。例えるならばTV局のスタジオ(Zoom)に参加するか、おうちでテレビ(YouTubeLive)を見るかのようなものでしょうか。まだまだ試したいこともいろいろあるので、どんな風に育っていくのが楽しみです!